

金融市場NOW

# 貿易収支 2ヵ月連続で改善

## 主要国の経済活動再開にともない、輸出に改善の兆し

- ▶ 財務省が発表した2020年6月の貿易収支は2,688億円の赤字となった。
- ▶ 主要国の経済活動の再開にともない、中国向けを中心に輸出の改善が見られた。
- ▶ 今後コロナ禍が落ち着けば、貿易収支の改善を受け為替は円高方向に動くことも予想される。

### 赤字額は縮小するも3ヵ月連続の貿易赤字

7月20日に財務省が発表した2020年6月の貿易収支（速報値、通関ベース）は2,688億円の赤字となりました。新型コロナウイルスの感染拡大により、各国で経済活動が制限されていた4月以降から赤字額は縮小したものの、3ヵ月連続の貿易赤字です（図表1）。輸出額は4兆8,620億円（前年同月比-26.2%）、輸入額は5兆1,309億円（同-14.4%）となりました。

### 経済活動を早期に再開した中国向け輸出が好調

主要国のロックダウン（都市封鎖）による経済活動の停滞を受け、5月に大きく落ち込んだ主要国・地域向けの輸出は、6月はやや改善が見られました。中でも輸出全体の約26%を占める中国向けの改善が顕著で、前年同月比で-8.7%まで落ち込んだ3月から3ヵ月連続での回復となっています（図表2）。早期の経済活動の再開にともない、非鉄金属（同+71.8%）や加熱・冷却装置（同+59.2%）などの工業関連製品の輸出が大きく伸びました。

### 貿易収支の改善が為替相場を動かす要因に

二国間の貿易量（額）を示す貿易収支は為替相場を見る上で、重要な指標の1つとされます。しかし、金融危機時などでは、貿易収支と為替の相関が見えづらくなるようです。

経済活動の再開による投資家のリスク選好姿勢の高まりなどから、6月5日に109.59円まで円安となった円相場ですが、足元では107円台前半まで戻して推移しています（図表3）。感染第2波への懸念などにより、再びリスク回避姿勢が高まったことが主な要因であると考えられます。

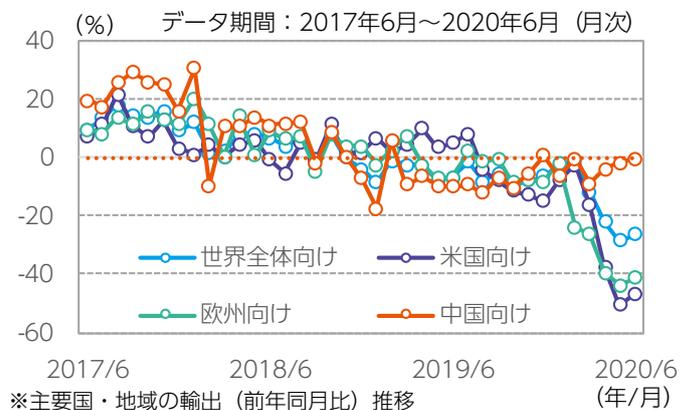
当面は、感染再拡大の動向などが為替相場に大きく影響するものとみられますが、今後コロナ禍が落ち着けば、貿易収支の改善\*を受け為替は円高方向に動くことも予想されます。

\*貿易収支の改善は、輸出代金として相手国から受け取る円が増える（外貨売り円買い）ので、円高傾向になります。

図表1：貿易収支は3ヵ月連続の赤字



図表2：中国向け輸出を中心に改善が見られる



図表3：足元の円相場は107円台前半で推移



## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>